

令和3年度

東北地方新広域道路交通ビジョン等の検討に係る有識者会議

概 要

1. 日 時

令和3年6月30日(水) 15時00分～16時30分

2. 場 所

仙台合同庁舎B棟 13階 水災害予報センター

3. 議 事

- (1) 委員長選出
- (2) 東北地方新広域道路交通ビジョン・計画(策定)について
- (3) その他

4. 議事概要

○有識者会議委員長として、秋田大学浜岡教授が選出された。

○ビジョン(案)・計画(案)について、以下の助言を頂いた。

- ・ミッシングリンクの早期解消が重要。
- ・北海道との交流連携を盛り込んだ方が良い。
- ・道路だけでなく空港、新幹線ターミナル駅、フェリー等との接続を意識しながら、検討を進めて頂きたい。
- ・働き方改革の観点からも、SA、PA、道の駅等の休憩施設も重要。観光シーズンは車があふれ、大型車両が停まるところに乗用車が停められている状況などもあり、対策が必要。
- ・交通弱者は高齢者だけではない。道路整備に伴い、生活範囲が広域化している中、広域交通から地域交通への円滑な接続も考慮した方がよい。

○ビジョン(案)・計画(案)について、各委員の意見を踏まえ一部修正し、各委員に後日確認頂くことで了解を得た。



協議会の様子